

平成26年度社会福祉法人葵寮事業報告について

I 社会福祉法人葵寮 法人本部

1 会議

①第133回理事会

開催日：平成26年5月27日 場所：葵寮会議室 出席者：理事7名 監事2名
審議事項

- 1 平成25年度社会福祉法人葵寮事業報告の認定について
 - 2 平成25年度社会福祉法人葵寮会計決算の認定について
- 報告事項 平成25年度社会福祉法人葵寮資金運用について

②第128回評議員会

開催日：平成26年5月27日 場所：葵寮会議室 出席者：評議員15名 監事2名
審議事項

- 1 平成25年度社会福祉法人葵寮事業報告の認定について
 - 2 平成25年度社会福祉法人葵寮会計決算の認定について
- 報告事項 平成25年度社会福祉法人葵寮資金運用について

③第134回理事会

開催日：平成26年10月21日 場所：葵寮会議室 出席者：理事5名 監事2名
審議事項

- 1 平成26年会計補正予算案
- 報告事項 26年度上半期の状況

④第129回評議員会

開催日：平成26年10月21日 場所：葵寮会議室 出席者：評議員13名 監事2名
審議事項

- 1 平成26年会計補正予算案
- 報告事項 26年度上半期の状況

⑤第135回理事会

開催日：平成27年3月24日 場所：葵寮会議室 出席者：理事7名 監事2名
審議事項

- 1 平成26年度社会福祉法人葵寮補正予算
- 2 救護施設葵寮 管理規程の一部改正
- 3 社会福祉法人葵寮 職員給与規程の一部改正
- 4 社会福祉法人葵寮 職員就業規則の一部改正
- 5 社会福祉法人葵寮 旅費規程の一部改正
- 6 社会福祉法人葵寮 公益通報者保護に関する規則の一部改正
- 7 育児・介護休業等に関する規則の一部改正
- 8 個人情報の取扱に関する規則の一部改正

- 9 社会福祉法人葵寮 非常勤職員就業規則の一部改正
 - 10 社会福祉法人葵寮 経営方針
 - 11 平成27年度社会福祉法人葵寮事業計画
 - 12 平成27年度社会福祉法人葵寮会計予算
 - 13 平成27年度資金運用計画
 - 14 平成27年度各種契約
- 報告事項 平成26年度監査結果
人事関係

⑥第130回評議員会

開催日：平成27年3月24日 場所：葵寮会議室 出席者：評議員15名 監事2名
審議事項

- 1 平成26年度社会福祉法人葵寮補正予算
 - 2 救護施設葵寮 管理規程の一部改正
 - 3 社会福祉法人葵寮 職員給与規程の一部改正
 - 4 社会福祉法人葵寮 職員就業規則の一部改正
 - 5 社会福祉法人葵寮 旅費規程の一部改正
 - 6 社会福祉法人葵寮 公益通報者保護に関する規則の一部改正
 - 7 育児・介護休業等に関する規則の一部改正
 - 8 個人情報の取扱いに関する規則の一部改正
 - 9 社会福祉法人葵寮 非常勤職員就業規則の一部改正
 - 10 社会福祉法人葵寮 経営方針
 - 11 平成27年度社会福祉法人葵寮事業計画
 - 12 平成27年度社会福祉法人葵寮会計予算
 - 13 平成27年度資金運用計画
 - 14 平成27年度各種契約
- 報告事項 平成26年度監査結果
人事関係

2 法人監事監査

- 第1回 平成26年 5月20日 平成25年12月～26年3月期分、及び平成25年度通年分
- 第2回 平成26年 9月4日 平成26年4～7月期分
- 第3回 平成26年 12月10日 平成26年8～11月期分

3 苦情解決第三者委員会開催

- 第1回 平成26年 4月15日 葵寮 6件 / 清流荘 4件
- 第2回 平成25年10月28日 葵寮 11件 / 清流荘 12件

II 救護施設葵寮

葵寮は、生活保護法第38条の規定に基づき、身体上又は精神上著しい障害があるために日常生活を営むことが困難な要保護者を福祉事務所の措置により入所させて、生活扶助を行うことを目的とする救護施設であるが、近年は、セーフティーネットとしての機能を果たすべく、障害者だけでなく、ホームレス、DV被害者、触法者など地域において生活することが困難な者なども幅広く受け入れをしている。

また、利用者の自立の助長を図るため、利用者個人の意向をできる限り尊重し、健康で安全な生活ができるよう支援を行っている。

平成26年度の実施状況は次のとおりである。

1 利用者の状況 平成27. 3. 31現在

(1) 保護実施機関別利用者数 (人)

	袋井市	御前崎市	掛川市	島田市	藤枝市	三島市	焼津市	静岡市			富士市	富士宮市	沼津市	御殿場市	伊豆市	伊東市	伊豆の国市	下田市	県中部	県賀茂	自費入所	計
								葵区	駿河区	清水区												
男	0	1	1	4	2	0	0	9	1	3	1	2	3	1	1	1	1	0	1	1	0	33
女	2	0	0	2	2	1	4	20	3	2	0	2	1	2	1	1	0	1	0	3	1	48
計	2	1	1	6	4	1	4	29	4	5	1	4	4	3	2	2	1	1	1	4	1	81

(2) 年齢別構成 (人)

	40才未満	40～49才	50～59才	60～69才	70～79才	80才以上	計
男	0	5	6	17	4	1	33
女	0	4	6	26	8	4	48
計	0	9	12	43	12	5	81

平均年齢 63.4才 (男 61.6 女 64.6)

最高 男84才 女89才 最低 男43才 女40才

(3) 入所期間別構成 (人)

	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計
男	15	10	3	0	5	33
女	16	7	2	5	18	48
計	31	17	5	5	23	81

平均入所期間 13年6ヶ月 最長入所期間 48年9ヶ月

(4) 障害別構成 (人)

	知的障害	精神障害	身体障害	精神障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	身体障害	精神障害	その他	計
男	6	14	1	3	2	1	2	4	33			
女	11	19	2	10	1	3	0	2	48			
計	17	33	3	13	3	4	2	6	81			

(5) 月別利用状況 (人)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入 所		1	1		1				1	2	1		7
退 所	入院											1	1
	他施設	1		1			1		2			1	6
	帰宅										1	3	4
	死亡												0
初日在所者数	85	84	85	85	85	86	85	85	85	84	86	86	(85)

(年平均)

(6) 一時入所

施設入所の体験利用として一時入所の受け入れを行った。

利用者1名1回 延利用日数 2日

2 処遇の状況

(1)集団支援

集団生活を送るため、起床から就寝まで最小限度の日課を定め、生活に必要な当番、作業、レクリエーション、リハビリ等の活動メニューを用意して、各人が生活意欲をもって過ごせるよう支援した。

(2)個別支援

各利用者ごとに希望要望を取り入れた支援計画を作成し支援を実施している。状況の変化に対応するためモニタリングを行い、常に利用者の立場に立った支援に心掛けた。

(3)自立支援

利用者の中で自立の可能性のあるものに対しては、他の就業支援施策を利用し、自立のための訓練を実施した。26年度は2名が参加した。

(4)地域移行支援

施設において自立に向けた訓練を行うとともに、訓練用住居を確保し、より居宅生活に近い環境で実体験的に生活訓練を行うことにより地域への移行を支援した。26年度は2名が参加し、2名地域生活に移行した。

(4) 栄養

個々の身体的状況に応じた食事内容の提供を実施した。

食事は嗜好を配慮し、季節を感じる行事食を取り入れた。

食事をおとして正しい食習慣を身につけ生活習慣病の予防に努めた。

生活習慣病の予防の講話を年9回実施。

食事をおとした楽しみとして定期的に自己選択できる選択食を実施した。

誕生日の選択献立 月1回 年12回

麺類選択献立 月2回 年24回

行事食等

月	季節献立 *寮全体の行事として食事も提供		
4	お花見弁当	10	移転記念献立
5	子どもの日献立、新茶献立	11	収穫祭の芋汁献立
6	初夏の献立	12	クリスマス献立、年越しそば
7	七夕献立、土用の鰻井	1	おせち献立、七草粥、鏡開きのお汁粉
8	夏祭り献立	2	節分の太巻き献立
9	敬老会の赤飯献立	3	雛祭り献立、春分のぼたもち献立

(5) 健康管理状況

①定期健康診断

検診項目	受診者	回数/年
体重測定	全員	12回
血圧測定	〃	3
検便・検尿	〃	1
心電図	〃	1
血液一般	〃	1
聴打診	〃	2
胸部X線撮影	〃	1
インフルエンザ予防接種	〃	1
歯科検診	〃	1

②診療科別受診人員 (延人員)

(人)

内科	外科	精神科	眼科	皮膚科	呼吸器科	泌尿器科	歯科	耳鼻科	婦人科	整形外科	脳外科	心臓外科	神経内科	透析	救急	計
440	60	661	31	24	12	94	254	15	8	21	12	11	14	156	5	1818

③診療科別入院人員

(人)

	内科	外科	精神科	整形外科	耳鼻科	計
男	2	1	0	1	0	4
女	2	3	5	0	1	11
計	4	4	5	1	1	15

④デイケア利用者 (精神科)

4人 延べ192人

(6) 主要行事実施状況

(人)

実施時期	行 事 内 容	参加人員
4. 17	日本平動物園レクリエーション	5
5. 20	ディズニーランドレクリエーション	13
6. 12	演芸レクリエーション	14
6. 13	県救協ソフトボール大会	18
7. 24	映画レクリエーション	4
8. 2	与一町内会夏祭り	13
8. 28	葵寮夏祭り	85
9. 7	第35回静岡ふれあい広場	44
9. 18	東京スカイツリーレクリエーション	11
10. 16	S Lレクリエーション	6
10. 31	大道芸ワールドカップレクリエーション	8
11. 17	温泉レクリエーション	5
12. 9	ドライブレクリエーション	10
1. 15	ボーリングレクリエーション	6
3. 14	プロ野球観戦 (東北楽天 VS 東京ヤクルト)	18

以上のほか、毎朝中庭においてラジオ体操を行うとともに、運動を兼ねた散歩を午前・午後2回実施した。

毎週木曜日は、日本舞踊の稽古及びクラブ活動を行った。また月2回の音楽会（音楽療法）・誕生会・運動療法を行うと共に適時ケア体操を行った。

外出に関しては、単独で外出する自由外出、職員と外出する「担当外出」、グループで外出を行う「グループ外出」にて対応した。

3 その他

(1) 防災訓練の実施

①総合防火訓練

年2回、施設内出火の想定で、自衛訓練を実施。避難誘導訓練のほか機材等の点検整備を行った。(4月・11月)

また、職員の手薄な夜間にも対応できるよう夜間訓練を行った。(7月12日)

②総合防災訓練

テント張り、非常食・非常袋・医薬品・発電機作動の確認を行った。(9月・3月)

③その他

福祉総務課実施の「社会福祉施設防災の日」の防災訓練に参加。(11月1日)

(2) 利用者との対話会等

- ・利用者の要望、意見を支援に反映させるため、毎月面接相談を実施した。
- ・利用者全体での対話会を年2回(4月・10月)、苦情解決第三者委員にも出席していただき実施した。

(3) 職員研修

職員の資質向上を図るため、施設内研修を実施するとともに、外部で実施される研修会にも可能な限り参加した。

・施設内研修

新任職員研修(4/7～9 8/18～19)

心肺蘇生法(11/1)

他、外部研修会を受けての内部研修会

- ・外部開催研修参加 35回 延べ参加者44人

(4) 固定資産取得 施設設備整備等

- ・新規 スズキスペーシア、トヨタアイシス(贈呈)
- ・取替 厨房内スチームコンベクション
監視用モニタ